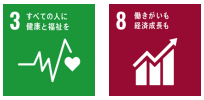
# 富山県SDGs宣言

## 有馬建設株式会社はＳＤＧｓの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

安全第一を基本とし、「もう一つ上を目指して」技術向上をし、地域に貢献し、より信頼のある企業へ邁進します。一人ひとりが生き生きと働ける職場環境を整え、今まで以上の地域貢献を実現し、また以下のように実行します。
・解体工事
　空家の崩壊・倒壊・飛散の危険、動物・人の不法侵入などの犯罪から町と人々を安全に守ります。
・環境保全事業
　剪定枝を回収し木材チップとして再生して住みよいまちづくり、景観保全、環境改善を促進します

| No. | 取組目標及び主な取組み | SDGsゴール |
|---|---|---|
| 1 | 【目標】<br>生き生きと働ける職場環境を整え、やりがいをもって働けるようにする。<br>【主な取組み】<br>有給取得促進制度を作り浸透させ、ワークライフバランスを図る。<br>ノー残業デーの実施、障害者雇用により、全ての人が生き生きと働ける職場環境を整える。<br>ストレスチェック制度を作り、従業員の心の健康管理を把握していく。 |  |
| 2 | 【目標】<br>解体工事、剪定枝回収をし、木材チップとして再生し、住みよいまちづくり、環境保全、地域社会に貢献する。<br>【主な取組み】<br>解体工事をISO品質基準により高い技術力をもって施工することにより、崩壊・倒壊・飛散の危険、動物・人の不法侵入などの犯罪から町と人々を安全に守る。剪定枝処分に困っておられる方のために、回収、又はその場で木材チップにして再利用することにより住みよいまちづくり、環境保全、地域社会に貢献する。 |  |
| 3 | 【目標】<br>資源の有効活用や、CO2の発生抑止で環境を守る。<br>【主な取組み】<br>業務で発生した紙類、熱中症対策などで出たペットボトルをゴミにせず、二酸化炭素削減。再資源化して、緑の豊かさと、海のプラスチック汚染等から環境を守る。<br>CO2排出量が少なくなる技法で作られた施工材料を使用し、環境を守る。 |  |

2024年 1月 29日
企業・団体名 有馬建設株式会社
代表者名 代表取締役　有馬　大豪